

この手らと

第5号平成29年10月

まことの保育

未就児「びよちゃんクラブ」



父親も10名ご参加

鹿児島竜谷学園和光幼稚園



園長 川口公男

平成30年度は幼稚園の新たな出発

平成30年度からは、国から新しく示された幼稚園教育要領と幼保連携型認定こども園教育・保育要領の両方の改訂の方向性に基づいて本園の教育・保育を進めることになります。小学校は学習指導要領です。

今回、特に重視されていることが二つあります。

一つは、「なにができるようになるか」、「なにを学ぶか」、「どのように学ぶか」について幼稚園、小・中学校それぞれに示されたことです。

特にどのように学ぶかについては、

① 主体的な学び→いろいろと遭遇する問題に受け身でなく、自ら向き合い、かかわっていきこうとする学びです。②対話的な学び→先生や友達と考え、方法などを話し合いながら問題を解決していく学びです。③深い学び→対話等を通して自分の考えや方法などがより深まっていく学びです。この学びの①②③は小・中学校に引き継がれていきます。



また、小学校教育に対しては、小学校の学びがゼロからスタートするのではなく、幼稚園教育で総合的に育まれた子どもたちの成長を教科等の学びにつなげていくようにと小学校学習指導要領に幼稚園教育の学びを具体的に示しながら明記されています。

このことで、幼稚園と小学校との接続がより充実していくことと思われます。

職員もまた、来年度に向けて、子どもたちに、「より深い学びをさせることができる教師」、「より質の高い教師」をめざして園内外の研修に励んでおります。



十億人の人に十億の母あらんも

わが母にまさる母ありなんや (暁鳥 敏)

小説「宮元武蔵」の作家吉川英治は、元印刷工でした。つらい毎日にくじけそうになったとき、母から新聞に包まれ赤いひもでゆわえてある数冊の本とたばこ3箱が送られてきました。

吉川英治は、母がこれを送るために、何日も徹夜で内職をしたであろうとあって泣きました。

赤いひもは、母が長い間使い、洗いざらしになった腰紐でした。

その後、絶望のなかで、遊侠(道はずした生き方)の道に入ろうとしたとき、母の声が聞こえたのです。「英治、それでいいのかい。それで、おまえ、いいのかい。」と。

「母ありて、我あり」です。幼稚園の正門では時にお母さんと離れるのを拒んで大声で泣き叫ぶ子どももいます。でも、10億の母あらんも我が母に勝る母ありなんやです。大事なお母さんとのしばらくのお別れですからよく理解できます。

祖父母参観日




子どもたちは、祖父母のみなさまの命も確かに受け継いで今を生きています。かわいいはずですね。

○自信をもっていいのよ。だって、こんなにいい子なんだから。

○どこでもきれいに咲くタンポポのようになりなさい。タンポポは道路のすき間でもきれいに咲くことができるんだよ。

おじいさん、おばあさんの言葉にはお孫さんへの愛と人生の重みを感じます。

	
---	--